新京日日新聞
夕刊
三月二日(月)

日本生糸の品質に米國から苦情
中央蠶糸國營檢査改良に乘出す

【東京國通】最近本邦生糸の最大消費國たる米國から生糸に對して種々苦情が起り、殊に今回米國靴下製造業組合常務理事アール、コンスタン氏から左の如く至急改善方を日本中央蠶糸會に要望して來た
一、國營檢査の結果セレプレンは著しく良好になつたがデニールは甚だ不良である
一、米國に於ける生糸消費の約四割までは靴下用であるからデニールの不統一と糸節の多きは不適當である
右は消費縮減の一因ともなるので既に横濱、神戸兩市場の輸出組合は去る二十八日に當局へ國營檢査の改良方を陳情するところあつたが、日本中央蠶糸會もこれにつき準備委員會を組織し、各種團體から成る聯合協議會を開き國營檢査の改善を促す事となつたが中央蠶糸會が國營檢査改良に乘出したのは今回が始めてであり成行きは注目されてゐる

新京無線送受信所
建設工事進捗

滿洲電信電話會社では本來の使命と日滿兩國の親善並に滿洲國の對外關係の緊密を圖る見地より各方面から其建設を要望されて居た新京無線電信電話送受信所の建設を關東軍特務部より引繼ぎ新京驛の東北約一キロ三道溝附近に六十五萬坪の敷地を有する寛城子送信所と孟家屯驛の東南方三キロ二道崗子附近に六十五萬坪の敷地を有する孟家屯受信所とを工費二百餘萬圓を以て昨年來建設工事は關係方面の援助と當事者の獻身的努力とに相俟つて着々進められ今や殆んど完成の域に達せんとして居るがこの無電臺の出現によつて日滿間は勿論一般各國人の受ける利便は著しきものあり、從來チチハル、ハルビンを始めとして新京を中心に北滿方面より內地への電報は必ず奉天或は大連で中繼しれ送信する事になつて居り又滿洲より歐米に向つての電報も同樣中繼してのみ聯絡し得る狀態にあつたがこの無電臺が完成の曉は右の如き不便は一掃され日本內地は勿論北米サンフランシスコ、ドイツ、ベルリンとの直接通信も

可能となる譯で、從つて從來奉天大連は北滿地方及び新京より中繼を要するものの殺到する關係上多忙を極め電報の遲延と誤謬が頻繁して居て常に一般より非難を受けて居たが今後はこの弊害も一掃され却つて奉天等で電報の輻輳する時は新京に逆送して新京より直接通信する事も可能となる譯である又電信のみならず無線電話に於ても滿洲內各地の電話加入者は否なからにして日本の電話加入者は勿論歐米の加入者と直接モシモシ出來るのも極く近い將來となつた、尚右發受信所の諸設備は殆んど既に完成の域に達し目下無線電信電話の送受信に對し日本並に歐米の相手局と種々技術的試驗を行ひつゝあるが成績極めて良好で愈よ來る五月上旬事務開始の上は先づ新京と東京、大阪、北米、桑港獨逸ベルリンとの間に無線電信直通回路を

開設

更に新京、東京間に直接無線電話業務をも開始することとなつた

總局の內容變革に
新京鐵路局更生

鐵路總局では明四月一日より全局制の根本的變革を圖る事に決定、卅一日午前總局に於て其の大要を發表したが右の結果從來の吉敦鐵路管理局は新京鐵路と改名し同局の所管七百廿二粁の外に天圖線も加はる事となつた、而して新京鐵路局の組織も左の如く改革される事になつてゐる、即ち局長の下に副局長を置き、總局の山嶺工務處長が新任する筈で、現在の總務處、運輸處、工務處、會計處の外に新に機務處が加へられ、會計處は經理處と改名する、而して總務處は庶務を廢して文書、人事、附業の三科となり、計理處は會計、用度、運輸處は車務、事務の三科の代りに旅客、貨物の二科となる、更に機務處は運轉工作の二科工務處は事務、工程に代つて工務、改良、電氣の

滿鐵九年度豫算
認可承認
內容發表

【大連國通】滿鐵九年度事業費並に營業收支豫算は拓務・大藏兩省の認可承認を得たので卅一日午前十時滿鐵本社で市川經理部長より左の如く發表された

▲事業費豫算(單位千圓)

項目	金額
鐵道	三三、一三九
旅館	三三五
港灣	六、七六七
炭礦	一六、〇一二
製油工場	一三五
地方施設	五、九六七
雜施設	五、三一〇
豫備費	三、〇〇〇
合計	六九、五五一

△營業收支豫算

項別	收入	支出	損益
鐵道	二六、八三六	四、七〇三	二二、一〇三(益)
旅館	二、三九六	二、三九七	一(損)
港灣	一二、〇六一	九、八〇五	[illegible](益)
礦業	七五、三〇二	七〇、九三〇	[illegible](益)
製油	四、二八〇	三、五八五	[illegible](損)
地方	五、三〇六	一九、二一七	[illegible](損)
[illegible]	四三一	一八、七七五	[illegible](損)
利息	一六、三二四	三三、〇五五	[illegible](損)
豫備費		一、〇〇	一、〇〇〇(損)
合計	一四二、四八六	一〇二、五一七	四〇、九六九(益)

三科

となり、警防課は警務、警防秘、督察の三科に變更されるが現業方面には何等變るところはない

三月下旬
外國貿易概算

【東京國通】大藏省發表三月下旬十六港外國貿易概算(單位千圓)

項目	金額
輸出	六九、四八八
輸入	六六、六二二
合計	一三六、一一〇
輸出超過	二、八六六
一月以降累計輸入超過	六二、七六九

尚同期重要輸出入額

項目	金額
△輸出	
生糸	八、六四三
綿織物	一六、七九六
絹織物	二、〇五六
人絹織物	三、〇八七
△輸入	
棉花	一九、〇九七
羊毛	六、四九四

最初の
蒙古字新聞生る

今日迄新聞を持たなかつた蒙古民族のため當局に於ては種々考究中のところ愈よ蒙古字に依り最初の新聞が興安總署の肝入りで近く創刊號の發行をみる運びとなつた、地理的其他の原因で文化の步に遲れつゝあつた蒙古民族が興安省を中心に文化の惠みに浴することゝなつた譯である

吉林水道改
善調査の爲
大井博士來京

京大教授大井清一博士は吉林水道改善調査の爲關東廳側よりの依屬を受け一日午前來京大和ホテルに投宿したが、氏は語る

吉林水道は學良時代に約二百萬圓の工事費で一ドイツ人の手に依り設計され昭和四年松花江から給水される事となつたのであるが極めて不完全なもので飮料水としては實に不備生的である昨年夏調査に行つて大体の改良方針を關東廳に提出し關東廳からも技師や事務員が出張して既に改善案も出來上つてゐる、現在は吉林の有力銀行が管理してゐるのだが市公署とも協議の上給水上より經費のかゝらない完全なものにしたいと思つてゐる

尚同博士は二日午前七時發列車で吉林に向ふ筈である

北安鎭小學校
神武天皇祭をトし開校

【北安鎭國通】四月一日より開校の豫定であつた當地小學校は都合により四月三日の神武天皇祭の佳日をトし內田チチハル領事の來北を待つて開校することゝなつた

財政部で
專門學校以上の
採用試驗行はる

財政部では本年度專門學校以上出身の部內採用試驗が三十一日午前九時より行はれた新京を始め各地より集まつた受驗者百二十名で內十名が採用されることになつてゐる、本日は筆記試驗で「日滿經濟の現在及將來」といふ課題論文、明日の口答試問で終るが採用決定は追つて通知することゝなつてゐる

二月中に於る
新京金融經濟狀況
朝鮮銀行新京支店 (四)(終)

六、錢鈔市況

▲鈔票對金票

月初一一七圓七〇錢と出てしか漸次强含みにて漸騰を續け上旬末フランスに於ける暴動にフランスの金本位制停止說傳はり一一八圓四〇錢と上伸、紀元節休會に入り休會中海外銀塊の續騰を入れて頗る强氣配となり休會明け十九日には一二一圓六〇錢と現はれ以後も海外銀塊堅調と上海標金相場の軟調に尙高騰を續け一二二圓台に上り、保合裡に越月す

國幣對金票

月初一二一圓六〇錢と現はれ、か鈔票相場の强氣配に九日一二二圓一〇錢と一二二圓台に出て、舊休日に入り休會明十九日は一一四圓五五錢と上伸二三日は一一五圓四〇錢と一圓方暴騰せしも廿四日再び一一四圓二〇錢と下押し保合裡に越月せり

五日毎の相場を見れば

日	鈔票對金票	國幣對金票	現大洋對金票
一日	二七、七〇	二一、六〇	二一、八〇
五日	二七、六〇	二一、六〇	二一、一
一〇日	二八、四〇	二五、〇〇	二二、九〇
一五日	休場	休場	休場
二〇日	三一、三五	二四、五〇	二三、五〇
二五日	三一、一	二四、一〇	二五、七〇

以上の如く一般市況頗る閑散なりし關係上金融市況亦平穩無事一般に預金增加貸出減少の現象となり、至極緩慢裡に越月せり
舊正に滿洲國人方面に三、四名廢業者の出現を見たるも破產廢業なざりし爲市中への影響も殆んど皆無にて至極平穩裡に經過せり、尙當月末に於ける當地日本側組合銀行の預金貸出殘高は左の如し

七、金融市況

		金額	
金	預金	四六、三〇三、七七六圓四五錢	△二、九二六、四四三圓八五錢
	貸出	九、五三三、八九圓七二錢	◎三六八、六一四圓七九錢
銀	預金	六、二八一、八〇五圓六八錢	◎四六五、六六三圓二五錢
	貸出	八、二七、五五三圓六九錢	△六六五、一五〇圓六三錢
國幣	預金	三八、三七二圓五九錢	◎一、六〇五、八一〇圓九五錢
	貸出	九三一、〇三、四圓七八錢	△九九、〇七圓三六錢

生命線を行く
日滿悲曲 (百三十一)
(日活上演・上映)
國友雄吉
(荒川芳三郎畫)

想ひ浮ぶ彼女

それは夜の九時頃であつた。日本人形町の表通りから、郊外の横町へかけ、彼方此方に散在する藝妓屋——その花柳町を、誰でも捜すやうな恰好で、ぶら〳〵歩いて居る青年?それは伸一であつた。

チチハルで別れたまゝになつてゐる、彼としては忘れられぬ女である芙美子を、この花町に尋ねやうとするのであつた。

ツイ今の先、突然久彌から、結婚のはなしを投げかけられた彼はもとより、それを承諾するはづはなかつた。そして、久彌も、言ふだけのことを言つて置いて、引き取つてしまつた。

そのあとで伸一は、いかにしてこの難問題を切り拔けやうかとしきりに頭を惱ました。

一他の者の言ふことなら、恐らく彼は、一も二も無く、拒むことができたのであらうけれど、それが我が子に與へてくれた忘れられぬ女性であつたのだ。

そして彼女のことが、あたまに浮ぶと寧ろ不思議に思ふほど、伸一は、彼女に對する熱烈なあこがれを感じた。遮二無二會ひたくなつて來た。

そして、彼女に會つて話をすることに依つて、なんだか、結婚のはなしに、都合の好い解決の途が發見されるやうな氣もするのだつた。

濃霧の中に、路を迷つた登山者が微かに溪流の音を聞いて、方向を定めることの出來た喜び——ちやうど、さういつた氣持が、伸一を勇氣づけた。

しかし、チチハルで別れて、既に半年。彼女とは、すつかり音信不通になつてゐるのだつた。

もつとも伸一は、東京へ歸ると同時に、マンチユリーの千原中尉と、芙美子のところには、直ぐに手紙を出したが、芙美子からは、

なんの便りも來ずしまひであつた。

が、千原中尉からの返事で、伸一がチチハル出發後間もなく、彼女も亦東京へ行つたと知らせてくれた。

しかし、東京へ來たといふ知らせも彼女からは更に來なかつた。

けれどそれは、藝者といふ職業を恥ぢて、わざと遠慮してゐるのだらうと、伸一は察して居る。

それで、自分の方から彼女を尋ねてみてやらうと思つた、またさうするのが、當然だとも考へたのではあつた。

「君が東京へ來たら、坊やを連れてキヤット會ひに行くよ」と、チチハルで彼女に誓ふた言葉を、忘れて居るのではなかつた。

が、むかふが手紙をよこさないやうにして居る、そこへ、だしぬけに尋ねて行くのは、反つてむこふを苦しめるやうな氣がして、ついー日々々と延ばして來たのであつた。しかし彼は、當然爲すべきことを怠つてゐるやうで、心にかゝつてならなかつた。

外ならぬ久彌の、眞情から生れ出たことゝ思つてゐるだけに、一層苦しまねばならなかつた。

二人が話しをしてゐるうちに、茂彥は、いつか、うたゝ寢の夢路を辿つてゐた。

お愛といつて、專ら茂彥の保育に當らせて居る三十女があつた。伸一は、そのお愛を呼んで、茂彥を寢床に入れさせた。

茂彥を寢させて、お愛が去つたあとで、伸一は見るともなしに、我が子の寢顔に見入つてゐた。そして又、考へ始めたのであつた。

茂彥の寢顔が、今宵はとりわけ、亡き母親にそつくりのやうに思はれる。しく閉ぢた眼もと、むつちりとした口もと、神經のせいだとは思つても、見れば見るほど、市子の面影が、生々として宿つてゐる。

「あゝ、こんな可愛い者を、どうして異つた母なぞの手に驅けられるものか」

そんなことを思ふて居る時、不圖、彼のあたまに浮かんで來たのは、芙美子のことであつた。彼女こそ、第二の母のいつくしみを、

園公訪問の結果 首相居据りを決意

會見一時間、園公から激勵さる

【興津國通】齋藤首相と西園寺公との重要會見は一日午前九時五十分より興津坐漁莊に於て行はれた、老公との會見は一年振りで先づ首相より久濶を叙し更に議會の經過を報告、外交問題、滿洲國帝政實施後の狀態、內政問題に對する文部、外務、陸軍、商工各大臣の進退に關する政府の方針を披瀝するところあり、首相は園公から激勵されて居据りの肚を決め會見約一時間にして辭去、再び雨中の中を靜岡驛前旅館に引返し午後零時四十分發特急富士で歸京の途についた

尙大勢は豫算編成期須までと觀られるが首相の文相補充提議如何では政友會に內訌發生し內閣にも惡影響を與へ政民聯繫や小山法相問題も發展如何では政局への影響大なるものがある

更に中間內閣、官僚內閣が出現するは明かで、斯くては現內閣組閣の意義を沒却するものであるとの理由で居据りの肚を固めたもので、首相は政黨の更生を待つて圓滿に政權授受を行ふ意有るを側近者に漏してゐると

政府居据りと諸觀測

政友方面の意向

【東京國通】齋藤內閣居据りに政友方面の見解を綜合すれば大体左の通りである

居据りに大体議會末期より豫想されて居り政友としては格別意外と云ふ譯ではない繼續して國政を擔當すると云ふ以上、現下の時局に鑑み議會で豫算案に對したと同樣の態度で隱忍自重、徐ろに時局の推移を觀望內閣延命後の施政を監視するのみである

來議會までの延命は難しい

民政黨側の觀測

齋藤內閣居据りに關する民政黨の觀測は左の通りである

一、組閣後二年間無爲無能振りを曝露し人心は去つたから一時的補強工作をなすも明年度豫算は編成出來まい

一、齋藤內閣は今後閣僚の健康問題や突發事件なき限り陣容の樹て直しで來議會まで保つかも知れぬが政民の支持は期待出來ず解散の覺悟を要する

政黨の現狀に就て老公も御心配

園公訪問を終へて首相語る

【靜岡國通】靜岡滯在中の齋藤首相は一日午後零時十分當地旅館に於て左の如く語つた

園公は非常に元氣だ、話は多かつたが充分話す暇が無かつた、文相の補充は老公を煩はすことはない、成るべく早くやる考へだ今までの行き懸り上政友會との交渉は必要だから近い中に鈴木總裁に御目にかゝるつもりだ、高橋、山本兩相には今直ぐ會ふ必要はない

老公も一生懸命從來の方針でやつて貰はねばならぬと言はれた、政黨の現狀は公も心配されて居た、立憲政治、議會政治には政黨に俟たねばならぬ、ファッショとか何とかは贊成出來ぬ

選擧法の改正をやつたが解散をやれといふ人があるがこつちから喧嘩も賣れぬ解散をやる狀態になれば斷行するが圓滿に進行してゐる時やれるものではない、米穀問題は[illegible]會か準備中だ臨時議會を開けと言ふが目當てがなくては開かれぬ、小山法相問題は全く言ひ懸りだ綱紀問題も大したことはない

貴族院の意向

齋藤內閣の居据りに對し貴族院の意向は、政府側では重要法案中豫算案はじめ四十八件通過したから法律實施の責任を有して居る故掛冠は出來ぬと稱して居るが貴族院が各案を承認したのは內閣を信頼したからではなく非常時局のためで現內閣は指導精神なく優柔不斷で心細いが倒潰しても後に強力內閣の見込みがないから次善的に承認したのであつて現內閣が居据る以上今後一層の奮勵を要望するものである

文相の補充は早くて五日迄

首相得意の人事問題 或は閣僚動くか

【東京國通】文相後任補充に關し今後數日間の齋藤首相の動きは極めて『重要』視されてゐる、齋藤首相の意圖では人事問題は普段のスローモーションに似合はず電光石火に解決することを以て得意として居り、殊に今回は一般から關心の的となつてゐる關係もあるので成可くならば現閣僚の椅子の入替へを行はずに直接文部大臣の後任を補充せんとするものゝ如くである、然し政友會側よりは南遞相或は松本商相を文部に廻し其の後任に政友會より入閣せしめるのではないかとも觀られるが、結局齋藤首相推薦する人物の如何によつて より人選方の交渉があれば鈴木總裁としては多少の不滿があつても政友會と政府との從來の關係より推して首相意中の人物が入閣することとなり一切の『條件』が都合良く進めば早くて五日遲くも今週中には親任式擧行の段取りとなるものと觀測されてゐる

居据の肚を極めた

齋藤首相の眞意

【東京國通】現內閣居据り眞意に關しては種々論議もあるが、齋藤首相は豫てより立憲政治は政黨政治を本義とするとの持論であるが、政黨が現時の如き狀態に在る際に掛冠しても政權は到底政黨に行かず

政界一部より

新政策を要望

齋藤首相は一日西園寺公訪問老公より激勵され一層居据りの肚を固め、米穀對策其他懸案解決の任に當り齋藤內閣組閣の使命を果すべく歸京後專任文相を設けて內閣の補強工作を進めることとなつたが、これに對し政民兩黨並に貴族院各方面では內閣居据りの場合、民心を一新する何等かの政策を掲ぐべきであるとの意見が行はれてゐる

遞相か商相を文相に廻し

後任を政友から補充 首相實現容易と確信

【東京國通】齋藤首相は園公訪問によつて居据りと決定し神武天皇祭後早急に缺員閣僚を補充することとなつたが文相後任詮衡に對し鳩山前文相の轍を踏まぬやう文教の府を司る人として表裏共人格識見廉直の人を專任の要ありとし教育界其他各方面より徐ろに首相に對し種々進言陳情等あるので、この意向も充分汲んで諸般の條件具備せる最適任者を之に充てる方針でこの點から觀て政友方面で噂されて居る候補者は何れも人物に一長短あり、之を擧げるに困難な情態で寧ろ現閣僚中の南遞相、松本商相兩氏の內一名を文相に廻し其後任者は政友會から補充する模樣で齋藤首相はこの閣僚人換は極めて容易に行はれる確信を持つて居る

日米間の諸問題は

あくまでも單獨會商を希望 我外務當局の意向

【東京國通】廣田外相は滿洲問題、太平洋安全保障問題で軍縮を控へ相互的協議の形式で日米會商開催の意あるを二十一日附ハル長官宛メッセージで示したが、之に對するハル長官のメッセージでは之を回避しアメリカは九ヶ國條約會議召集の保證をなすものであり且つ右には滿洲國が含まれざるは明かであるからハル長官の意圖は滿洲問題を討議すべき第二次ワシントン會議を開催せんとする感を與へてゐるが外務當局はハル長官の眞意は別として右會議開催には絕對反對であくまで個別的協議による解決の必要を左の如く強調してゐる

一、滿洲國の獨立は明白なる事實であり九ヶ國條約に違反せざるは理論的にも歷史的にも明かである

一、斯る情勢に關係國が集合して抽象論を爲すは無益のことであり、國際感情を惡化せしむるのみである

一、九ヶ國條約改訂例へば滿洲國の參加等は各國が滿洲國を承認してからの問題だ

一、東亞問題の調整は日米、日英、日支と言ふ風に個別的に行ふべきである

在外使臣を招致

獨自の一大外交方策樹立 廣田外相の方針

【東京國通】就任以來その獨特な外交經綸を以て積極的に『抱負』を斷行し內外の信仰を集めた廣田外相は本省並びに在外使臣を總動員して關係各國に對し積極的に働きかけ我外交の刷新に努力中であるが更に在外使臣は國內情勢並びに帝國政府の方針を諒解して居る必要あるため出來る限り招致して直接秘策を授け在外使臣一体となつてこの難局打開に當る必要あるため先づ四月上旬には齋藤駐米大使を、五月上旬有吉駐支公使を、更に佐藤駐佛大使、武者小路駐土大使を夫々歸朝せしめ列國最近の一般政情を詳細に聽取し然る後從來の事務的、概念的外交から完全に脫却した獨自の一大外交政策を樹立し、然して來るべき一九三五、六年の日英、日蘭、日印、對支、對露其他全面的外交工作について徹底的刷新を圖る筈である、右の外松島駐伊、永井駐獨の兩大使其他在外大、公使總領事、領事等にして希望のものはドシドシ歸朝せしめ外交工作に對し意見を開陳せしめる方針であるが、永井駐獨大使は最近赴任したばかりで諸般の事情も本國の情勢も充分旣知してゐるため賜暇歸朝せしめるといふ事は『先づ』あるまい、大田駐露及び松平駐英大使とは議會上歸朝せしめないこととなつてゐる尙五月下旬歸國することになつてゐる佐藤駐佛大使は歸途特に米國を經過せしめその際軍縮問題その他に就いて齋藤駐米大使とは又異つた意味を以て米國官民側に我國の立場を良く諒解せしめることになつてゐる模樣である

不時着機問題

ス領事又復施代表に抗議 滿洲國側即答を保留

【ハルビン國通】ソ聯總領事スラウツスキー氏は外交部北滿特派員施履本氏を又復訪問し

一、曩に貴國領土內に不時着陸したソ聯飛行機と飛行士を釋放返還され度い

二、我方より提出した着陸の理由が貴國側の諒解し得ざるところあるにせよ着陸當時より相當の時日が經過してゐる今日貴國側に於て充分調査研究され事態は最早明瞭となつたと思推される

三、今日に至るも尙釋放されぬ事は我方の聊か奇怪とするところなり

と述べて催促したが右に對し施氏は

中央部より本件に關して何等の回答に接してゐない貴意は可及的速かに中央に傳達するに吝でない

と回答しあつさり取扱かつた

滿鐵改組と

―陸軍當局の態度―

【東京國通】滿鐵改組問題で陸軍では近く關係省と聯合協議會を開き協議に入る筈であるが、その方針は左の如くである

一、改組方針は三十日閣議の要項に依る

一、滿洲國の治外法權を撤廢せずして改組の徹底は期せぬが改組準備不足故豫め準備を爲す

一、ホールディング、カムパニー制度については特殊積立金制改正其他で資金を調達す

海軍辭令

【東京國通】四月一日發令の海軍辭令左の通り

- 命技術研究所理學部長　海軍少將　山中政三
- 命航海學校長　海軍少將　太田恒寅三郎
- 軍令部出仕兼海軍省出仕　荒木彥弼　免兼職　命艦政本部出仕
- 命技術研究所化學部長　海軍大佐　本田喜一郎
- 人事局第一課長　海軍大佐　清水光美　命軍令部出仕
- 軍令部出仕　海軍大佐　伊藤整一　命人事局第一課長

滿洲國辭令

- 王允卿　任司法部事務官（薦任三等）司法部行刑司長を命す
- 牛尾淳太郎　任權度局技正（薦任七等）
- 何裕樸　任北滿特派員公署事務官（薦任七等）
- 鶴岡志高　任汪清縣參事官（薦任七等）
- 笠原喜代佐武　任延吉縣參事官（薦任八等）

本社辭令

記者　西尾俊夫

解職

昭和九年三月三十一日

前田中佐

內地へ凱旋

麻布聯隊區司令部に榮轉の前關東軍線區司令部付前田中佐は二日午前九時「ハト」號で西尾、岡村正副參謀長始め關東軍幕僚其他日滿官民の盛大な見送りを受け朝鮮經由一路故國に凱旋した

同中佐は武人としては可成り異彩ある人で、曾つて關東大震災の折には他に率先して罹災民の救濟に當り、芝公園內に三、四十軒のバラックを造つて婦女子の多い家族を收容横濱にはミルクステーションを設けて一家總動員で貧困者にミルクの無料サービスを爲すなど社會事業家としてのかくれた美談がある

昭和七年事變勃發と共に渡滿爾來線區司令部にあつて三角地帶、東邊道討伐を始め熱河聖戰等目まぐるしい軍隊輸送に敏腕を揮ひ、今も耳に新しいエピソードとしては北滿の大洪水や蘇炳文反亂で約四ヶ月に亘つて不通となつたハルビン滿洲里間の國際列車を宮本先遣隊の滿洲里入城と同時に當時の中東管理局長ゾロトフと強硬談判を爲し兩地間に國際列車をクロスせしめ恐怖のどん底にあつた滿洲里日滿市民を狂喜せしめたものである

日滿經濟 提携に關し

首相近く鄭、熙兩特使と會見

【東京國通】政府は豫ねて日滿經濟統制に關する我國策の樹立に努力してゐたが折もよく目下訪日特使鄭國務總理熙財政部大臣の兩氏が滯京中なので齋藤首相は近く兩特使と會見日滿經濟提携に關し重要協議を行ふこととなつた

けふの日程

【東京國通】二日鄭、熙兩特使は午前七時半日比谷山水樓に於ける代議士有志の朝食會に臨み、午後は三時より隨員を從へ工業倶樂部を訪問、午後七時よりは拓相主催の晚餐會に出席することになつてゐる鄭特使は午前十一時より陸海、拓務の各大臣、午後一時四十五分より內相、宮相、式部長官、樞府議長を訪問退京の挨拶及び御禮を述べることになつてゐる

秋田議長の 鄭熙兩特使招待

【東京國通】秋田衆議院議長は午後六時丸の內東京會館に鄭、熙兩特使並に秘書官一行を招待、盛大な晚餐會を催し陪賓として下院に席を有する床次、望月、櫻內、松田の諸閣僚、各黨總務並に幹事長丁公使等を招待、日滿親善の聲を高くした、同夜隨員一行は三々五々打連れて新橋演舞場の東踊りの艷麗なところを觀賞した

大任を果し 一日から自由の特使

鄭總理は舊知を訪ふ

【東京國通】三十一日で國賓の待遇を解かれ滿洲國 皇帝より 天皇陛下への御親書捧呈の大任を果して一日入京以來はじめて單なる賓客となつた特使は擇寬いで午前中ホテルで休養したが、鄭總理のみは朝七時半西大久保に平沼騏一郎氏を訪問舊交を溫めて朝餐の饗應を受けながら懇談に時を過し、九時半辭去し、それより代々木山谷に國分青崖氏を訪ひ好きな詩と文學の話に花を咲かせ、十一時ホテルに歸還した、正午兩特使は隨員一行を從へ九段偕行社に於ける本庄侍從武官長主催の午餐會に臨み、曾つて關東軍司令官として滿洲に在つた本庄將軍外滿洲國に因緣淺からぬ三十數名列席者と打解けて午餐を共にし懷古談につきぬ名殘りを惜しみつゝ二時過ぎ辭去した

滿蒙協會の 茶話會に出席

【東京國通】本庄侍從武官長の午餐に臨んだ鄭、熙兩特使及び隨員一行は其後滿蒙協會の歡迎茶話會に出席、會長阪谷芳郎男、理事長芳澤謙吉氏等が接待に努め、又來賓としては本庄武官長、荒木前陸相、趙立法院長等兩特使と關係深き人々が出席、兩特使一行は打ち解けた談笑のうちに日本茶の香味を味ひ、仕舞、手踊等を觀賞、宮原、松井兩畫伯の即席揮毫等あり、その即席彩管の名技に感歎したが記念品として贈られた兩畫伯の即席畫幅を喜んで受領した後午後五時過ぎ秋田衆議院議長の晚餐に赴いた

軍司令官 歸任

北滿駐屯の凱旋部隊慰問、廣瀨兩本部隊を巡視中であつた菱刈軍司令官は一日午後三時着の旅客機でハルビンより歸任直ちに官邸に入つた

滿洲國各方面視察に

七百名の學徒研究團組織さる

昨年夏約一ヶ月間全國大學專門學校學生約千二百名を動員し滿洲產業建設學徒研究團が組織され滿洲各地を政治、經濟工、林、鑛業、文化、風俗、宗教、衛生各方面の觀察を爲し多大の收獲を收めたが、更に本年も至誠會が中心となり約七百名の研究團を送る事となり、旣に軍側と折衝中で時機は昨年と同樣七月頃になり團長には永田秀次郎氏が推薦される模樣である

人事往來

▲石澤中尉（鐵道第〇〇〇隊）一日午後三時五十分着哈爾濱から二日午前八時三十分發哈市へ

▲武井主計少將（艦政局第二課）一日午後三時二十五分着哈市から二日午前六時三十分發吉林へ

▲人見少將（元步兵第〇〇〇隊長）一日午後四時宿吉林から

▲謝介石氏（外交部大臣）一日午後七時三十分着奉天から

▲多田少將（軍政部顧問）二日午前七時着奉天から

團体

▲中央警官講習生八十六名一日午後五時發吉林へ

▲鳥取師範學生三十一名一日午後四時三十分發南行

▲島根師範學生二十四名二日午後一時五十五分來京旭ホテル投宿、三日午後十一時三十分歸京

▲大連婦人社員會八十名三日午前六時來京、同日午後四時三十分發歸連

▲滋賀師範學生三十名四日午前六時來京、同日午前十一時三十分發南行

▲新京高等女學生旅行團七日午後四時四十分歸京

▲滿洲國陸軍武官二十五名七日午後四時三十分發南行

▲奈良女子師範學生四十五名代表者西林氏八日午後六時五十五分來京、九日午後十時發南下

海外經濟

▲銀塊及爲替

紐育銀塊	四五仙二分一
米英爲替	五弗一四仙二分一
米日爲替	三〇弗三七仙
米支爲替	三三弗七五仙
スチール株	五三弗四分三
アナゴンダ株	一五弗八分三

▲大連金鈔票

現物	一二八〇〇
●先限	[illegible]
●近限	[illegible]

寄付　歩値　出來　不來

引　高　安　出　止値　高

▲大連上海向　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

各地市場

▲大阪株式

株	一三六四〇	一三六四〇
新	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]

▲同短期

新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式

品	[illegible]	[illegible]
限	[illegible]	[illegible]
斷	―	―
鈔	―	―

▲大阪三品　四月限　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限　[illegible]

▲大阪棉花　當限　先限　[illegible]

▲大阪期米　當限　中限　先限　[illegible]

▲仁川期米　當限　中限　先限　[illegible]

▲橫濱生糸　現物　當限　先限　[illegible]

▲神戸豆粕　二月限　四月限　五月限　六月限　[illegible]

●大豆　寄　引　[illegible]

新京市況

特產現物		出來高
大豆	六、八〇	五車
高粱	三、八〇	四車
包米	四、一〇	一車

錢鈔

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

●豆粕　現物　四月限　五月限　六月限　七月限　[illegible]

●豆油　現物　四月限　五月限　六月限　七月限　八月限　[illegible]

●高粱　現物　七月限　[illegible]

ペーブメントに春はさゝやく
あす神武天皇祭散策には お天氣は請け合ひ

春、春、春！今まで堅く凍結してゐた道路も春陽の直射にすつかり解け、めらめらと昇るかげらふに春の訪れを告げてゐる、馬車馬は一段と威勢よく弛緩したわちの音を後に疾驅、軒並に下つたつららも跡かたもなく消え、道行く人は重い毛皮のオーバーをスプリングコートに、總ての春の衣替は終つた、ペーブメントを濶歩するダンディーの口からころがり出るトロツトは街頭を漫歩し、都人士に春をさゝやきかけてゐる、明日の神武天皇祭はそちらへ！永い蟄居生活から解放された人々は家族連れに、樂しいカツプルに若葉薫る西公園へ、郊外散歩へと殺到することだらう

日の天氣は

が明現在のところ高氣壓は支那東海に七百六十六ミリ、低氣壓は北海道北方に七百五十ミリ、とシベリア東部に七百九十六ミリとあり、遼河中流の七百五十六ミリとある、從て中部滿洲一帶は曇り、北西及大連方面は晴れてゐる、明日は曇り後晴れで天氣は一時惡くなるかも知れぬが氣溫はずつと暖かくなるだらう

と測候所では語つてゐた

テルに於けるティパーティに招待された、各自小學生徒さ思へない程睨りした滿洲の感想を元氣の良い句調で述べ同五時和やかな空氣の裡に散會宿舍梅屋旅館に引上げた、尙一行は明朝九時發列車で離京大連に二泊の上海路ロ本に歸ることになつた

燃にたもにた
一ケ年の石炭廿八萬三千トン
金額で二百五十萬圓

昨年の四月一日から本年の三月卅一日までの一ケ間年に新京市內のストーブ、溫突などの煙突から煤煙になつてはき出された石炭は二十八萬三千二百七十八噸この金額二百五十四萬九千五百二圓でこれを前年同期の二十萬六千二百四十噸百六十六萬一千九百五十四圓に比べると七萬六千八百三十八噸、八十八萬七千五百四十六圓の增加である、これを月別にみると次の通りであるが新京驛に到着する貨物中では石炭がその主位をしめ一日平均の入貨車數は實に五十車におよんでゐる、

月	噸
四月	一五、五三六噸七〇
五月	一五、五一六、六二
六月	一七、〇一〇、三四〇
七月	一九、三五六、八八五
八月	二三、八三三、七五
九月	二三、八一四、四五
十月	二九、六二七、六九
十一月	四三、六六六、七〇
十二月	四九、三五六、〇〇
一月	五〇、四二七、三五
二月	四〇、七四六、一〇
三月	三四、九〇二、三三

けふから學校
各學校とも始業式

いよ〳〵今日から各學校とも新學期のふり出し、二年は一年生に三年は四年生に、去年の先生が今年も持ち上りのクラスもあれば先生が變つたクラスもある

商業學校、中學校、女學校を始め各初學學校はいづれも午前九時乃至九時半から始業式を擧行、昭和九年度のスタートを踏みだした

普通學校は五日ごろ

西廣場小學校及び新京普通學校では二日午前九時から入學式を行つたなほ西廣場は入學式の後十時から始業式、普通學校の始業式はいづれ五日ごろに營口から後任新學校長が着任後の豫定

一、行進曲、君ケ代行進その他勇壯活潑なもの
一、陸海軍將星も同前
一、日本高官、君が代その他適當なもの
一、滿洲國高官、滿洲國國歌その他

なほ前記の場合以外一般列車の發着の際は一般向の流行歌等を放送してサービスすること

四小學生の
可愛い、滿洲觀

昨年十一月東京白木屋で開催された「滿洲建設學徒展覽會を見て」の感想論文に美事一等賞を贏ち得た本鄕區汐見小學校六年生原正文、日本區坂本小學校六年生小西茂、武藏高等尋常小學校四年生田地隆夫、東洋高等女學校五年生堀內榮子さんの四名は至誠曾理事山內少將に引率され滿洲各地を見學する事になり一週間前東京出發、途中京城、奉天に立寄り昨夜來京したが本日午後四時より文敎部側の大和ホ

室町小學校 訓導異動

室町小學校首席訓導長野行棟氏は新學期の人事異動で鷄冠山小學校鳳凰場分敎場主任に榮轉、その後任首席は同校訓導溝口豐太氏と決定、同校訓導劍田源太氏は奉天春日小學校に榮轉、兩氏は五日午前九時發はさで赴任の予定

新京驛で レコードの サービス

新京驛では軍隊列車、陸海軍將星滿洲國顯官などの同驛移着の際それに相應しいレコードをラウドスピーカーで放送して歡送迎の氣分を高調して同驛に對する旅客の印象を深くし合せてサードスの一端に資するため速にその實施に移るさ、なほレコードの種類は一、軍歌（以下判讀不能）

街の日記

神武天皇祭
新京神社の祭典

三日神武天皇祭當日に新京神社では午前十時から畝傍山橿原御陵遙拜式を執行する、一同拜殿內遙拜式場參列祓式、遙拜の祝詞奏上、玉串捧奠、退場この間約十五分を要する

卓球大會
大連軍大勝

一日商業學校講堂で開かれた全大連軍對新京軍及び滿洲國軍對抗ピンポン大會は午前九時十五分から大連對抗新京、午後三時十分から大連對滿洲國で開戰したがその結果

全大連軍 六　全新京軍 一
全大連軍 七　滿洲國軍 〇

のスコーアーで大連の大勝であつた

落しもの

▲城內大經路十五號中村公氏は三十一日午後三時ごろ中央通滿鐵圖書館から吉野町を經て大經路に行く間クロームの側腕時計一個黑バンド付を落した

▲西三條通敷島寮六十一號山本順一氏は三十一日午後六時ごろ海軍祭館前から寮に歸る途中ニツケル製懷中時計一個十六型滿鐵のマーク入ニツケル鎖付を落した

▲宮內府消防隊長李席泉氏は一日午後五時ごろ日本橋通派出所から宮內府に歸る途中徽章一個金色で宮の字を浮出してあるのを落した

忘れもの

▲富士町大丁目二番地三京洗布所英城博氏は卅一日午後九時ごろ三京洗布所から祝町二丁目サロンキング前で客馬車から下車の際呂ノ赤色婦人用布呂敷包一個在中伴縞アカシ一反六圓、黑色綿紗袷一枚十五圓を車上に置き忘れた

▲住吉町二丁目六番地　松原幸方山田貞雄氏は三十一日午後十時ごろ新京百貨店から新京驛前に馬車で行き下車の際封筒一個在中圖面三枚を置き忘れた

▲三笠町一丁目十四番地　齊藤靖一郎氏は一日午後六時ごろ南廣場電話局前から三笠町一丁目自宅に歸つた際車上にチヨコレート色折鞄一個在中書籍二冊を置き忘れた

大阪商船 阪神北鮮間 航路增配

大阪商船會社に於ては昨年五月門司經由阪神・北鮮直航（清津、羅津、雄基三港寄港）線を開き武昌丸、貴州丸の二隻を之に配し一週一回の定期を就航し居たる處更に內地、北鮮兩相互間の荷客移動の情勢に順應する爲め今回一隻增配、慶運丸を此方面に差向ける事に決定した、之により二週三回の定期出帆船を得らるる事となり阪、神、門司と北鮮相互間の荷客は一層便利となつた

徴兵檢査の 受付終了
總數四百七十

新京署兵事係では日曜、祭日ともに係員は出動し本年度の徵兵適齡者の受付を行ひ同受付は三月卅一日で規定の受付を終了した　が總受付者は四百七十名であつたこの內學歷別見ると尋常、高等卒業者は二百八十七名で次は中等敎育を受けたもの百九十八名、大學專門學校卒業七名、靑年訓練四年卒業一名で、尋常四年修業一名である

蹴逃げタクシー
被害者は 生命危篤

二日午前十時ごろ市內三笠町三丁目赤木洋行前で　銀行中の鮮人男三十歲前後を同町四丁目から疾走して來たタクシーが蹴倒し重傷を負しそのまゝ逃走した、目下新京署でこのタクシーを搜査中である、被害者は直に滿鐵病院に收容應急手當を加へたが生命危篤

髪結さん 貯金帳を盜まる

市內祝町二丁目髪結業加賀谷キヌさんは額面二百圓の郵便貯金通帳を机の抽斗に入れてあつたがいつの間にか窃取されてゐるを一日發見したので新京署に屆出た、目下同署で犯人搜査中

函館大火の死亡者 千九百十二名
引取人無き者七百五十五名

〔函館國通〕一日正午迄に判明した燒死、溺死、凍死者は合計千九百十二名に達したが同日正午現在に於ける引取人無き屍体は七百五十五名あり、又現在函館に於ける傳染病患者は猖紅熱九名、ジフテリア十二名、腸チブス二名である

救國 埼玉 青年挺身隊
大官暗殺未遂事件

〔浦和國通〕既報卅一日記事掲禁を解禁された昭和維新斷行を目指して例の血盟團事件五・一五事件を始め今枚博士を盟主とする一味の齋藤首相暗殺未遂事件、神兵隊事件等さ、非常時日本を反映すべきお翼テロの續出に警視廳を始め內務省警保局でも全國各府縣警察部に嚴命しお翼諸團体の動きに嚴重內偵を加へる一方、國民の不安一掃に努めてゐる折柄、日大拓大の學生を中心に在鄕軍人等より成る皇國青年芳流會に屬する一部急進分子により組織された救國埼玉青年挺身隊の一味は埼玉縣警察部の活動により一齊檢擧今回取調べ一段落を告げ今回の解禁となつたものである檢擧者氏名左の如し

熊谷市大字熊谷一、一三四
皇國青年芳流會員（拓大卒）吉田豐隆（二一六）
入間部山根村大字權現堂八
恭黨指導員（豫備陸軍步兵上等兵）市川國助（二一五）
熊谷市大字宿田丘七三
植木職 上野常次郎（二七）
大里郡小畑村大字本田二一〇
農業（豫備陸軍步兵步尉）淺見初治（二六）
北足立郡大宮町大字大宮一、〇〇一、下宿屋吉田さめ方
大宮鐵道工場旋盤工（中央大學夜學生）杉田幸作（二五）
比企郡吉見村大字田中一、五九〇
農業（元村會議員）井口幾造（四三）
熊谷市大字石原
共保生命保險外交員 水野安茂（一九）
（以上起訴）
入間郡水富村大字上廣瀨二、〇七六
芳流會會員（豫備陸軍步兵一等兵）宮岡捨次（一七）
熊谷市大字熊谷彌生町三六
農具販賣業 島田重藏（三〇）
熊谷市大字熊谷筑波町二丁目三、三一〇
新聞記者 小林良作（三五）
入間郡入間川町三八七六
米穀商 中村竹治（二六）
入間郡豐岡町大字黑須
自轉車商 橋本正壽（一九）
入間郡豐岡町大字黑須一四九
門衛 水村松之助（二九）
入間郡水富村大字廣瀨一、一一四
煉炭製造業 小林富三（一八）
熊谷市大字熊谷二樂町
無職 橫川喜三郎（三一）
入間郡水富村大字上廣瀨
染物職工 黑沼繁勝（一七）
入間郡堀兼村大字上赤坂二二八
農 中田萬次（一大）
（以上釋放）

けふの銀相場

鈔票對金票	一二九四〇
現大洋對金票	一二三四〇
國幣對金票	一二四四〇
現大洋對鈔票	九四五〇

穆稜驛附近で 匪賊列車を襲擊
乘務員十數名死傷

〔ハルビン國通〕一日未明北鐵東部沿線穆稜驛附近に於て貨物列車九十二號は匪賊の爲線路の犬釘を外され機關車一輛、貨車數輛は轟然たる音響と共に脫線顚覆し機關車より發火した火焰は折柄の强風に煽られ天に沖して物凄い光景を呈する內に附近に潜伏してゐた匪首不明の匪團は八方より發砲し、之が爲列車乘務員機關士十數名死傷した

二站附近に 匪賊
邦人の安否 氣遣はる

〔北安鎭國通〕當地某所着情報に據れば二十九日午前一時頃〇〇〇〇沿線二站を去る北方約一キロの附近に二十數名の匪團現はれ、開組の工事場を襲擊し相當の被害を與へた模樣である、同所附近に邦人も數名居住することとて氣遣はれて居るが、情況全く不明で目下取調中である

至誠會懸賞 論文當選の 少年滿蒙視 察團來京

東京至誠會の懸賞論文に見事當選し選ばれて滿洲視察の途にある東京本鄕區汐見尋常小學校六年生の原正文君、同日本橋區坂本尋常小學校六年生の小西茂子さん、武藏高等校學常科四年生の田地隆夫君、小石川區東洋高等小學校五尋生の堀內榮子さんの四人は同誠會山內大郎少將、久保田年勘三郎及東大生水野幸雄三至氏と共に卅一日夜ハトで市民の歡迎を受けて晴れの新京に到着、可憐な眼をくり〳〵させて、梅屋旅館に入つたが、昨年夏蒙學徒研究調と共に來滿したなじみ深い山內少將は語る

又やつて來ました。今度は兒童達と一緒、すから少々骨が折れます、而し素ら晴しい發展の途上にある滿洲の現狀を兒童に見せる事は極めて意義ある事と思すひます

尙ほ同少年視察團一行は一日午前西尾參謀長、岡村副長面接の後、南嶺、寬城子の戰跡を見學する豫定である

落した小切手で うまく と受取る

市內入船町二丁目三品富十は一日同町吉村元七郎氏發行の新京銀行振出し小切手額面三百四十七圓九十九錢を落してゐるを二日午前九時ごろ發見し直に新京銀行に紛失を屆け出たがその時既に入船町三丁目六番地山口繁夫氏の名義で拂出してゐるので目下新京署で犯人搜査中である

大野順之助氏 轉任挨拶

新京細菌檢查所勤務大野順之助氏は今回大連滿鐵衛生研究所勤務に榮轉、挨拶のため二日本社來訪、尙氏は三日午前九時發ハトで赴任の途に上る

滿鐵新貸付地申込み 忽ち十八名！
一平方米一圓廿錢乃至四圓
受付は十六日まで

既報、滿鐵新社宅街周圍における宅地約二百萬坪の貸付け申込受付けは二日午前八時から新京地方事務所土地係で開始したが午前十時三十分には早くも十四件の申込みあり內十件は商店街後の四件が住宅地、十二時までには更に四件の申込みあり非常な人氣を呼んでゐる、なほ一口、百坪內外で價格は一平方メートル一圓二十錢乃至四圓見當である前記の通り商店街が殆ど大部分で受付けは二日から十六日までである

第九回日本醫學大會
興味ふかい 軍人醫學の發表

〔東京國通〕四年に一度開く第九回日本醫學大會は四月一日から五日間に亙つて東京帝大を中心に各會場で

＝華々＝しく幕をあけ全國は勿論支那、滿洲、印度等からも出席し五千の者宿、新進が日頃研鑽の成果を發表する筈であるが三十二分科會中二、三兩日本鄕第一高等學校で開かれる軍人醫學部會は非常時的陸軍、海軍共に滿洲、上海事變に於て數々の軍人醫學的試練を經た研究報告が今回の學界で始めて發表される、即ち滿洲派遣第六師團凍傷患者による統計的觀察、北滿に於て空中輸送せる外科的患者の統計的觀察、戰傷統計より觀たる滿洲事變、上海事變のダムダム彈傷者について上海特別陸戰隊に流行したる赤痢の病源菌について、夜戰に於ける視力の研究等の興味深き發表が爲されるものであり、何れも滿洲、上海兩事變によつて

＝如何＝に我國の軍人醫學が進步したかを示すもので頗る注目されてゐる

鮪の大漁
靜岡由井濱で

〔靜岡國通〕餘りの大群の鮪に網も上らず三日間持て餘した縣下由井町の大漁は卅一日漸く引き揚げ漁氏はほく〳〵の態である

故飯塚少將 以下の遺骨
七日新京着

過般土龍山に於て名譽の戰死を遂げた故飯塚少將以下七十二勇士の遺骨は來る七日午後

田庄臺附近に 匪賊襲來

〔營口國通〕卅一日午前八時頃營口支線田庄臺東方十五滿里の三家子に匪首南來撫、李邊好の合流匪數十名襲來附近を掠奪中の報に接し營口縣公安隊出動交戰數刻の後擊退したが本戰鬪に於て敵匪十二名を斃し七名を逮捕、小銃十二挺、人質四名を奪回した

水泳の宮崎康二君
慶應大學へ入學

〔東京國通〕ロスアンゼルスのオリムピツク大會で百米に優勝し一躍世界水上競技會の寵兒となつた濱松一中の宮崎康二君は今回慶應大學豫科入學に決定した

特急「燕」に ラジオ設備

〔東京國通〕長途の旅客の無聊を慰める方法について豫てより東京鐵道局では種々考究中であつたが、愈よ四月一日より特急「燕號」にラジオ聽取の設備をなすこととなつ

新版江戸八景(禁上映上演)

行友李風氏外四氏作　鏡銀平他二氏畫

江戸役者と御殿女中　一〇　行友李風

お時がかへつてまもなく、兄弓之助もかへつて來ました。

『おかへりなさりませ―』

菊路は兄の座敷へいつて、挨拶すると。

『おゝ菊路か。―たゞ今戻つた』

弓之助は、にっこり笑つて。

『また明日は、愈々お屋敷へ戻らねばならぬな』

『はい……』

『すれば、また、來年の宿下りまでは、逢へぬわけ。―今宵は何か馳走してとらさう』

『はい。―ありがたうござりますが』

と菊路はうけて。

「それにつきまして……あのう同じ尾張さまの大奥に勤めて居られます琴路さまのお嬢さまが、昨日亡くなられました由で……」

「ほゝお。―琴路どのといふのはいづれのお人ぢや」

「やはり尾州様の御家來で、高井さまと仰せられます方のお娘さまでございます」

「ほゝお。さようか。―ついぞ、噂にもきいたことがないが―それは何に致してもお氣の毒ぢや。―してお悔みにまゐつたか……」

「いゝえ、本日承はりましただけで、まだお悔みにはまゐつて居りませぬが……今宵お通夜なさうでござりまするので、ちよつとお燒香にまゐつてやうかと存じまする」

「うむ／＼」

「琴路さまとは、お屋敷で、ずゐぶんお親しくして頂いて居りますので……」

「それはまゐつたがよい。―したがお屋敷はどちら……」

『あのう、芝愛宕山下でござりまする』

『さうか。―それはなか／＼の道程ぢやな』

『はい―』

『では、もう、まゐらねばなるまい。―半太を連れて、すぐにも出かけたがよい―』

『はい。―あのう、供は、婆やだけで結構と存じまするが』

『いや／＼、それでは、何かと無用心であらうが……』

『いゝえ―籠に乗つてまゐりまするし、その心配はないと存じまする。却つて、半太を召し連れましては、留守あとの御用も缺けまするゆゑ……』

『さようか。―では、よいやうにしたがよい。―馳走してとらせたいと思ふたがではそれは明日の朝のことにしよう―』

お時に吹きこまれた通りの口實を以て、兄の許しをえた菊路は。

『では、行つてまゐりまする』

と兄の前を去り―乳母と連れ立つて籠を急かせたのは酉の刻でした。

お時か。

籠が、芝愛宕下に來ると。

『お悔みにまゐるに、籠を玄關に横付けにするも、如何。―籠や、こゝで、止めて下され』

と、道のかたはらに止めさせ。

手當を與へて。

『戻りは辻駕籠を拾つてまゐりますゆゑ、そなたたちはこれにてかへつて下され』

と籠やをかへしました。

さて、改めて辻駕籠を拾つて根岸へ。―

斯様に、まはりくどい駕籠の乗り方をするのは、かゝりつけの駕籠やの口から、菊路の行先が、根岸と知れては兄弓之助の手前、いひわけがたゝぬからで。―お時のまことに考へであります

四月三日　火曜　甲辰　先負　除　翼宿　舊三月二十日

●一白の人　腹藏なく長上に謀りて方針を定むるが得策　辛と戌と亥が吉
●二黒の人　短慮を愼むと共に他に心移りを起さぬが吉　甲と丁と子が吉
●三碧の人　□路難澁なる日　急がず一步一步を踏み占よ　乙と辛と亥が吉
●四綠の人　同情薄らぎて針の筵に座するの感あるべし　庚と辛と戌が吉
●五黄の人　喰違ひを起さぬ樣愼重なるが安全病厄注意　丙と壬と子が吉
●六白の人　障碍を意とせず自信の貫徹に勉むれば成就　丁と申と寅が吉
●七赤の人　盛運榮達の日努力に依りて大發展を遂げん　丙と丁と申が吉
●八白の人　懸念深きは萬事の發達を妨ぐ自重警衛せよ　壬と癸と寅が吉
●九紫の人　元氣は活動力の油となりて益々好轉すべし　甲と庚と辛が吉

新京日日新聞

先づ日米兩國間に不戰條約を締結か
齋藤駐米大使の歸朝を待ち
外相對米策を決定

【東京國通】國民的支持を受け國際難局打開に邁進しつつある廣田外交の進展は頗る「關心」を以て迎へられてゐるが、外相は對米政治工作に全力を傾注し、一九三五年の軍縮會議も圓滿なる解決點に到達せしめんとしてゐる即ち右會議前に日米兩國は政治的に各自國の安全を確保し得る如き協定を締結するのが最も必要となし五、六月頃歸朝する齋藤駐米大使と膝を交へて重要協議をなし具体案を決定する筈であるが、而して外相が最も考慮してゐるのは日米間に單獨に不侵略條約を締結する事にあるものゝ如く、軍縮會議をして兵力量の比率問題から決裂する危險性より脱却せしむる爲めには其の事前に日米兩國は聊くも今後十年間を限り如何なる事由に因るも國策遂行の爲め絶對に戰爭に訴へざるの誓約を交換すべきであると云ふのである「右は」現行不戰條約を再確認し更に世界各市場に於ける日米の政治經濟的協調を強化する事で日米親善が極東平和の根幹であるとなすものである

廣田外相の外交方針大要

【東京國通】齋藤首相は西園寺公との會見で廣田外相の協和外交方針を全般的に支持すると言明したが廣田外相の外交方針は大體六十五議會で闡明されてゐるが、其の大要は左の如きものである

一、聯盟脱退後といへども國際共榮に對する所信變らず

一、支那に對しては日本が東亞の平和維持の責任を有するに鑑み先づ支那自體の政局安定を希望すると共に日滿支の特殊關係上必要の對支親善政策を支那側に諒解せしめ直接交渉に依つて、日支間の懸案を解決し東洋平和維持の礎とする

一、ロシアに對しては日滿露はその領土に於て境を接するが故に國境地方の非武裝地帶設置に關し同意を求め北鐵讓渡、漁業、石油、石炭、森林の諸懸案を解決し日ソ不侵略條約を締結し日ソ間の紛爭を未然に防ぐ

一、米國に對しては兩國間には解決困難の問題存せず、又日本より事を起す意圖は毫末もなく善隣關係を持續せんとするものである、滿洲事變當時兩國民間に疎隔を生じた樣な感があつたが今や廣田外相、ハル長官のメッセージ交換等に依り兩國間の蟠りを一掃し益々友好的關係を深めつつある感あり此の時に當り米國をして複雜特異の東亞事態を充分認識せしめ、又日本の勢力が此の東亞平和安定に必要缺くべからざる事を諒解せしめ海軍會議を成功に導かんとす

國交斷絶の三王國の國內狀況

【東京國通】既報ヤタツト、ヘヂャス兩王國は一君聯合國で、一九二七年五月廿日英國政府との間に條約を締結してその獨立を承認せられ、現在英、獨、佛、ペルシャ、トルコ等と條約關係を有してゐる、ヤタツトはアラビヤ砂漠の中央に位し人口約三百萬人に上り、ヘヂャスはアラビヤ半島の紅海に面した細長い沿岸國で、マホメツトの聖地メッカは此の國の中央都市である、相手國のイエメンはアラビヤ半島の西端に位し、イエメン及び英國保護領アデンの二部に分れ、英國の保護及監督下に置かれてゐる

戰爭開始の經緯

【東京國通】ヤタツト、ヘヂャス兩國がイエメンと遂に戰爭を開始するに至つた經緯に關し我外務省への報告を綜合するに昨年春ヤタツト王國は國境問題解決のためイエメン王國に對し使者を派遣し兩國間に攻守同盟を結ばん事を提議したが、イエメン王は右使者を幽閉する一方國境に兵を動かした爾來兩國の國交は險惡で、互ひに戰備を整へ既に小競り合ひも行はれてゐた尙ほヤタツト國王はアラビヤにアラビヤ人の一大國家を建設せんとする意圖を有すると言はれて居り、又イエメン國の背後には英國があるとて今後の進展は注目されて居る

新京商議で統計蒐集開始
書記數名を增員

新京商工會議所では從來人員の關係で會議所の仕事として最も重要性のある統計の蒐集に力を注ぐ餘力がなく從つて各方面からの問合せや調査などについても滿足な回答が出來なかつたので本年度からは書記數名を增員して專らこれが事務に當らせることゝなつた、この人件費は會員の賦課率の引上げによることゝしてこれまでは滿鐵納付金の一割五分であつたものを本年度から二割としこれによる增收は年額約二千圓である

新スタートを切る
內閣の諸政策

【東京國通】齋藤首相は一日の園公訪問により確固たる居据りの肚を決め午後四時五十五分歸京したが、首相の意向としては今回居据りを決意するに至つた事も單なる居据りの爲めの居据りに非ず、齋藤內閣組閣の使命たる次期政權の圓滿なる授受につき現下の情況に於ては全く目透しつかず政黨政治の復歸また望なき今日輕々に投出等の無責任なる處置を執る事は斷じて許されずとして居据りを決意したもので、首相としても今日迄は五、一五事件直後の人心安定其他全く應急的政策に專念し來つたが、今後は從來とは全く存在意義を異にし本腰を入れて根本的堅實的政策を遂行する新たなるスタートを切り、茲に政策的に齋藤內閣更生を圖り、人心の一新を圖ることになつた譯である、而してこの齋藤內閣を更生せしめんとする政策として政府として目下その具体化を考究しつゝある諸政策は左の如きものである

一、內政會議の復活　前議會の爲め中絶された內政會議も尙農林所管の問題さへ未了のものゝあるため近く內政會議を復活し米穀對策を始め農林關係諸問題を研究するは勿論其他各省の所管に亘り研究し行く行く更に教育制度其他に就ても根本の協議を行ふ

一、吏弊の矯正を圖るため監察制度を設くること　現內閣の手に成る官吏の身分保證の結果、官紀の弛緩事務澁滯の弊あるに鑑み能率の增進を圖るためには官吏の停年制度等も考慮されるが差當つては監察制度の如きものを設け沈滯せる官紀を振肅せしむる

一、親和外交の徹底　所謂廣田外交の親和的外交方針を更に今後も徹底せしめ一九三五、六年の危機を出來る限り圓滿に乘り切る、而して對滿國策としても更に兩國の共存共榮的國策樹立の見地から近く齋藤首相は目下來朝中の滿洲國特使等と會見、懇談協議を遂げる

一、米穀對策の確立を期する

以上の如き重大政策の樹立に邁進する

以上は齋藤首相としては當然暫定的居据り等は考へず飽くまでこれが實現を圖るため少くとも來年度豫算の編成をも現內閣の手によつて行はんとする底意を有するものとみられる

大同三年度歲入未濟五割
歲出未濟額も五割

滿洲國の大同三年一月末にける一般會計現計豫算は歲入豫算一億七千二十六萬七百九十圓に對し歲入濟となつたものは八千百三十七萬三千二十二圓六十一錢、歲出濟は九千二百五十二萬二千三百二十四圓九錢で、本年度もあと二ヶ月しか殘されてゐないのに歲入未濟額は五割强歲出未濟は約五割といふ狀態であり、歲出予算額を各部、署、廳別にみると次の通りである括弧內は支出額

▲總務廳五〇〇、〇〇一、九四一圓〇〇（一二五、三三七、六〇一圓九三）▲興安總署二三七四、七七九圓〇〇（一、一七五、九三六圓五九）▲民政部二五、三七二、七五〇圓〇〇（一三三、六六五、五五一圓〇一）▲外交部一二六四、七四一圓〇〇（七六三、一〇六圓三一）▲軍政部四七、七二八、三一八圓〇〇（二九、六五八、六〇一圓二二）▲財政部二七、四〇〇、六二二圓〇〇（一五、九二七、〇八五圓三八）▲實業部六、〇七九、九二九圓〇〇（九二、三四四圓二〇）▲文教部一、〇四二、一六一圓〇〇（四五五、三三三圓二四）▲司法部五八九七、一三五圓〇〇（一九五三、三〇六圓七七）▲交通部二、七九八、四一四圓〇〇（一、六六四、五六八圓八八）

定例閣議

第五次國務院會議を二日午後一時から國務院會議室で開會左記議案を附議した

一、海軍武官等級に關する件

一、二年度第二準備支出の件

滿洲國辭令

財政部屬官　橋本乙次
同　熊澤秀雄
同　今井榮一
同　木村健三

任專賣公署屬官（委任一等）熱河專賣署勤務を命ず

奉天省各縣私帖收回整理を委任せらる　民政部事務官　澄谷文吉

轉民政部總務司勤務　木蘭縣屬官　吉川正登

同縣參事官代理を命ず　木村城三郎

滿鐵辭令

新京地方事務所
甲備　高橋清輝
臨時事務助手を命す　准備　菊田長吾
甲種備員を命す新京地方事務所守衛を命す

忠靈敬護運動
神武天皇祭に第二回を開催
市民早起會の催し

滿洲國建國の尊き犧牲に對する在滿同胞の感謝の現はれとして「忠靈敬護運動」の第一聲が西公園誠忠碑市民早起會によつて擧げられたのは去る三月十日の陸軍記念日であつたが、今回在東京の永井拓相、鳩山前文相、加藤少將、伊藤音文氏等を首腦とする日滿中央協會本部より右運動は啻に在滿日本人のみの運動に非ずして實に全日本人が擧つて參加すべき國民運動なりとの見地より市民早起會宛該運動の續行を慫慂し來り取敢へず、「忠靈敬護スローガン」第二回分の寄贈を申込まれたので同會にては四月三日の神武天皇祭を期し徹底的に右運動の普及を期しつゝある

尙第二回スローガン左の如し

一、一生に一度は全滿の忠靈塔を巡拜しませう

二、一週に一度は我町の忠靈塔に詣でませう

三、忠靈塔建設基金を進んで獻じませう

四省の明年度新規要求額
五百萬圓突破
大部分は土木費に

奉天、吉林、熱河、黑龍江四省の明年度新規要求額はこの程民政部に提出されたが要求總額は五百卅七萬九千四百七十圓といふ尨大なものでこの大部分は災害復舊ならびに一般土木費であるが民政部では主計處の方針によつてこれを約二百萬圓に削減する方針で各省別にすると次の通りである、尙滿洲國政府の明年度豫算は各部、廳、署から三月末日までに主計處に提出することゝなつてゐたが三月末日までに提出したところは一ヶ所もなく完全に出揃ふのは本月の中旬以降とみられてゐる

奉天省一、五七五、八八七圓（經常部二一一、四五一圓臨時部一、三六三、四三六圓）▲吉林省一、五三四、三五四圓（經常部一、三〇六、八八九圓、臨時部二二七、四一五圓）▲熱河省八二三、七四五圓（經常部八〇八、二三五圓、一五、五一〇圓）▲黑龍江省一、四四五、四八四圓（一、三八八、六三六圓、五六、八四八圓）

綿業代表團の歸國旅程

【ロンドン卅一日發國通】綿業代表團は三十日午前十一時多數の見送りを受けてロンドンを出發し、パリに向つた、パリからローマを經て四月八日ナポリよりアレキサンドリアに向ひ、エヂプト訪問の後十九日ポートセイドから郵船榛名丸で歸國の途に就く筈である

丁交通大臣令息
丁世吉氏近く歸朝

滿洲國交通部大臣丁鑑修氏の長男丁世吉氏今回米國シカゴ大學を優秀の成績を以て卒業し直ちに歸國の途に就き目下日本に立寄つてゐるが一兩日中に東京發一路歸滿する豫定で歸國の上は滿洲國に奉職する筈である因に丁大臣の次男丁世鐸氏は昨年哈爾賓工業大學を終へ目下獨逸留學中で又三男丁世震氏は本四月日本士官學校に入學した

本社辭令

記者　西尾俊夫
解職
昭和九年三月三十一日

交通部移轉

滿洲國交通部は去る二十七、八の兩日に新京大馬路の元財政部跡に移轉し實業部は交通部の跡をも併せて使用することゝなつた

山內地方係長轉出

新京地方事務所地方係長事務員山內敬次氏は今回の地方部人事異動で二日洮南路局附屬業課長に轉勤三日正式社報で發表のはず、なほ赴任日時、後任者未定

アフガンの志士プラタップ氏
支那側官憲に逮捕さる

【上海二日發國通】アフガニスタンの革命志士プラタップ氏は昨朝九時廣東より來滬上陸した所を支那側官憲の手に逮捕公安局に拘禁された、プラタップ氏は滿洲に於る活躍後各地を經て廣東に赴き同志の糾合に奔走してゐたが、今回秘かに支那汽船で來滬したもので、豫期せざる支那側官憲の態度に關係方面は大衝動を感ずると共にその背後に某々國の魔手を想像し成行を重大視してゐる

釘付けの對米爲替
相當の大幅動搖を示さん

【東京國通】去る二月一日米國平價切下げ實施以來我對米爲替は漸次安定の度を加へ殊に最近一ヶ月程は廿九弗八分の七乃至卅弗丁度と殆んど全く釘付けにされてゐる「狀態」にあり、一方對英爲替も同樣一志二片八分の一乃至二分の五に落着いて昨春米國金輸出禁止以降さしもの動搖を續けた爲替市場も昨今全く平靜に歸り恰も金本位下における如き樣子を呈してゐるがこの釘付け狀態も最近米國平價再切下げ說から久し振りに動搖し、漸く一般の注目を惹かんとして居りこの場合現在手持外貨三億五千萬圓を擁する正金の今後の態度が最も興味を以て觀られてゐる模樣である、即ち現在我國際收支の實勢から觀て對米卅弗丁度は寧ろ低く過ぎるものとの比較に考へてゐるが、之が現在のレートに釘付けされてゐる一理由は正金が巨額のドル買持ちを有し、然も尙盛んに買向つてゐる結果、事實に於ては統制を經へてゐる爲と云はれてゐるので兎角の論議を惹ぜんとしてゐるも、之等買持ち分の今後の處理如何は爲替の前途に最も重大な影響を與へるものとして注目されて居りその他電力會社の外債買入れ償還問題、貿易轉換期の到來等の國內事情が漸く今後の爲替の動きを觀る上に問題となつてくるので、更に最近米國に於ける平價切下げ若しくは銀問題再燃に依つてせらるゝ再「インフレ恐慌」懸念等あり、之等を併せ考へて今後の對米爲替は再び相當大幅の動きをみせるに至るであらうし、然も或程度高騰步調に向ふのではあるまいかと觀られてゐる

社員會幹事長
中島氏當選

昭和九年度滿鐵社員會幹事長に今回中島宗一氏が就任することゝなり二日本社宛て左の電報があつた

滿鐵社員會幹事長伊藤武雄三月三十一日を以て任期を終り九年度幹事長に中島宗一四月一日就任、更代致すに際し從來の御厚意を謝し尙倍舊の御援助をお願ひ申上ぐ　伊藤武雄　中島宗一

天氣と氣溫

けふの天氣南の風曇り、二日の氣溫最高四度一、最低零下三度九

神武天皇祭休刊

本日は神武天皇祭につき恒例に依り夕刊および四日朝刊を休みますから御諒承願ひます

忠靈塔建設基金

第三回 千八百七十圓を昨日手交 引續き各方面の寄附をまつ 本社扱ひ 三千圓突破

忠靈塔基金寄附の寄託を受けた三月三十一日中間締切り第三回分の金千八百七十一圓は昨二日午後、寄附者名簿を添へ忠靈顯彰會委員で現金出納を司る陸軍一等主計日吉竹彦氏に引繼ぎを了した、これで三回合計金二千九百五十四圓五十錢で尚來る五月末日までは、その寄託を受けるが別項の通り聖德會はじめ續々と寄託されつつある

室町小學校の兒童達が 心こめた寄附 忠靈塔建設基金に

四月に入つての忠靈塔建設基金寄託申込み者は一日に財團法人新京聖德會から金百圓、同會長赤羽一二氏から金二十圓、同會幹部龜岡忠藏氏から金廿圓、日本橋通り林洋行主林金次氏から金十圓、富士町淺沼理髮館內長峯義守、長谷川富次、綾部清平、喜多淺男の四氏から金三圓、祝町五丁目の田代元三郎氏から金一圓、二日は室町小學校訓導長野行棟氏が鳳凰城校轉任挨拶に來社して、記念のため忠靈塔基金へと金十圓を寄託、外に室町小學校兒童が雜費を節約して五錢以下の零細な金を集めた金五十八圓五十五錢を本社を通じて欲しいと兒童の希望により寄託された

函館大火義捐金の取扱は引續き本社で受付けます　新京日日新聞社

函館火災 義捐金に 滿洲國軍から三百五十圓 昨日本社へ寄托

二日午後に至り新京地區警備司令部軍事教官河崎茂中佐吉林警備步兵第四旅參謀張名久中校の兩氏が本社を訪れ、函館大火災義捐金として金三百五十圓を寄託した、內譯を見ると司令官邢士廉中將十圓參謀長關克銘以下官佐士兵夫六十六名で二十二圓同第十一團々長李文龍及同團官佐士兵夫千廿二名百 圓、同第十三團々長王鼎臣以下同團官佐士兵夫九百二十二名、百三圓同十四團々長趙廣禮以下同團官佐士兵夫九百四十八名百四圓を醵集したもので、滿洲國軍の日本に寄する同情の現れである

滿洲國軍の 軍旗親授式 來る五日皇帝親臨の上で

滿洲帝國々軍の軍旗親授式は來る四月五日宮廷府內に於て擧行せられることとなつたが軍旗の下賜部隊は禁衛步兵團、同第二團、同第三團、教導步兵第一團、同第二團、靖安步兵第一團、同第二團、同第三團、教導隊騎兵第一團、同第二團、第三團、靖安騎兵團であり參列者は皇帝親臨、軍政部大臣、騎第一旅長、靖安軍司令、禁衛步兵團長、教導步兵第一、二、三團長、教導騎兵第一、二、三團長、騎兵第一、二、三團長、靖安步兵第一、二團長陪列者は軍政部最高顧問、侍立者は侍從武官及宮內大臣、掌禮處長であり、當日の式典次第は侍從武官處に於て目下計畫中である

職業補導部 協和會へ移管

在鄉軍人で滿洲國內に就職を希望するものゝためにこれが唯一の斡旋機關として業績をあげてゐる關東軍司令部內の職業補導部は事業の性質上これを滿洲國協和會に移すことゝなり目下民政部社會科において今後の事業內容につきて具体案を作成してゐる模樣であるが協和會に移管後は職業紹介の範圍を擴大されるのではないかとみられてゐる

奉祝武道大會 新京第一豫選終る

來る五月四、五兩日宮城內新築濟寧館で開催される皇太子殿下奉祝武道大會出場選手の新京第一豫選は二日午前十時から新京署振武館で華々しく開催され、劍道石崎守夫柔道中村正義の兩氏が優勝し第二豫選に出場することになつた、なほ第二回豫選は來る七日同署で公主嶺四平街范家屯からの優勝者と試合を行ふことになつた、新京の第一豫選優勝者は何れも新京署々員である

体協日本代表 山本博士等着滬

【上海二日發國通】極東大會滿洲國參加問題につきマニラに在つて奮鬪せる山本博士は今朝八時半入港のジャクソン號で滿洲國体協の久保田代表を伴ひ到着、直ちに滿洲國代表神田、小川、上村氏其他關係者に迎へられてアスターハウスに入り山本博士より好結果を擧げたマニラにおける交渉經過報告、滿洲國代表より當地情勢を夫々披瀝して此の難問題解決に向ひ一致結束邁進せんことを申合せた今後更に愼重事務的折衝を重れた上目下の情勢に應ずる具体的態度方策を決定し實行に移る筈である

尚フイリツピン代表は此度の大役を重視、選考に時日を要し出帆遲延してゐたが、本日マニラ發七日到着の筈であるが若しマニラ代表が更に遲延する事あるも我代表等は之に對する充分な對策を講じ置く筈である

松澤一鶴氏 神戸出發

【神戸國通】滿洲國の極東大會參加問題で山本博士から應援方を懇望された日本水上聯盟主事松澤一鶴氏は二日午前十一時郵船長崎丸で神戸を出帆したが氏は語る

今回の上海行は目下中華民國と折衝しつゝある山本博士の事務的援助に出かけるので私は表面に出ぬことになつて居る、中華民國側は滿洲國の出身選手は個人的の資格で認めるといふにあるが、これでは我々の目的に全然反する譯で飽くまで滿洲國選手として參加せしめ度い、しかし我々としては事を好んで中華民國を大會から排除しやうといふのではない、出來れば四ケ國で大會を開き度いと切望して居る

新京鐵路局 山領、神代兩氏 挨拶に來社

鐵路總局異動により新京鐵路總局副局長に着任の山領貞二氏、同總務處副長、文書科長神代新市氏は挨拶のため二日來社

國道局の雇員さん 醉つて大暴れ 仲裁役に嚙みつき巡査に暴言 遂に一晩だけ御厄介

市內日本橋通六十九番地大和洋行內國道局雇員佐藤松三郎(三〇)=假名=は一日午後十一時より三笠町三丁目九番地三笠カフエーで飲酒し始め二日午前一時頃迄居据つてゐたが女給岩本ツルエ(一九)と僅かなことから口論し果ては仲裁に入つた三笠町一丁目輪入組合入內居住の石井弘(二九)に喰つてかゝり右腕に嚙みつき右後頭部を殴打して全治二週間の打撲傷を與へたばかりか三笠カフエーの訴へに驅けつけた最寄り派出所川本巡査にまで「俺は國務院の人事科長だ」と威張り廻り、惡口暴言の末連行を求める同巡査に飛付いて來たので同巡査も已むなく取押へて本署に連行し保護檢束し同夜は留置したが、被害者は餘りの事だとして告訴するといきまいてゐる

飛ぶやうに賣れた 福=民=獎=券 四萬枚の追加申込の盛況

去る三月十五日發賣された新彩票福民獎券十萬枚は、滿洲國肇國の御大典行はれ、國基愈よ確立國勢益々伸張の折柄未曾有の人氣を呼んで全滿各地共飛ぶやうに賣れて、三月末迄に殆ど賣切れ、目下各地方よりの追加申込四萬枚に達してゐる盛況であり、財政部彩票科では困惑の態であるが規定以上の發行は出來ないので、目下代賣人の賣殘りを調査し適宜融通を取計つてゐる模樣である、右につき彩票科では語る

こんなに賣れやうとは實は思ひがけない事だつた、これには色々な原因があらうが何れにしても一般民衆に滿洲帝國が確實に認識されて來た有力なる證據である

滿鐵各學校 大異動

新學期と共に全滿各中初等學校教職員間に相當廣範圍の人事異動が行はれ新京でも三中等學校を始め初等學校も三四名づゝの轉勤退職者がある、一日までに決定者は次の通りである、

新京商業學校 ▲三原增水氏(六ケ年勤務)奉天中學支那語主任へ、十日ごろ赴任▲辻本稔氏安東中學實業課主任へ四日赴任▲池谷教諭(目下內地旅行中)鞍山中學數學主任へ赴任日未定なほ既に退職した齋藤教頭の後任には學務課の赤塚吉次郎氏が數日中に着任の豫定

新京中學校 宮師正恭氏病氣のため退職東京高等師範學校研究課に入學

新京高等女學校 ▲□田教諭(勤務四ケ年)奉天鐵路學院へ轉勤▲坂野高明氏(勤務 ケ年)一身上の都合により退職▲佐藤教諭家庭の都合により退職

室町小學校 ▲長野首席訓導鷄冠山分教場主任へ五日赴任▲副田源一氏公主嶺小學校へ五日赴任▲大下訓導一身上の都合により退職

西廣場小學校 ▲前川金作氏(勤務五ケ年)大石橋小學校蓋平分教場主任へ五日赴任▲遠藤義一氏(勤務室町七年、同校六年)公主嶺小學校へ五日赴任▲楢村ヒデ氏(勤務六ケ月)病氣退職

新京公學校 川田隆太氏(勤務三ケ年)公主嶺首席訓導に七日ごろ赴任後任には奉天教育研究所から山本平太郎氏二一着任

新京普通學校 ▲吉賀德次郎氏奉天教育研究所支那語科講習生に入所笛木學校長鐵路局勤務に五六日ごろ事務引繼の上赴任

新京中學校 編入試驗 合格者

新京中學校では三日午前九時から二年編入試驗を行つた、十二時まで學科試驗、午後一時から口頭試問、受驗者二十一名內左の十四名が合格した

工藤良憲、吉岡勵也、高棠隆、多田正剛、崎山平良、大久保健三、佐々木茂、高山謙、大羽八郎、阿部宗文、山下章、鈴木甚次、小野孝、岡田實

高女三年 增級問題未し

新京高等女學校第三學年一學級增級問題は過般來學務課に申請接渉中であつたが二日午後三時本社から學校長宛次のやうな電報が來た

詮議中少しおくれる

なほ學校側では是が否でも許可されたいと具申してゐる

全滿小學校訓導 けふ精神作興大會

三日午後一時から奉天春日小學校で沿線各小學校から集合した教職員約五百名で國民精神作興大會を開催、同日午後一時は恰も全國から東京に集つてゐる小學校長が二重橋前廣場で畏くも天皇陛下の親閱をうける時刻である

春、躍り出た スポーツ新京 明四日本年度行事を協議 滿鐵運動會の陣容

春の訪れと共にスポーツの世界が首都に訪れた…滿鐵運動會新京支部では去る三十日地方事務所長室で本年度の役員改選を行ひ、更に四日午後四時三十分から社員俱樂部で幹事會を開催し、豫算の編成並に本年度の行事を決定することになつた本年度の總豫算は一萬八千二百八圓、內五千二百七十圓は地方事務所社會係の行事豫算である、他は各部の會費並に入場料金を加へたものである、本年度の重なる新役員は左の如くである

支部長 荒木章
幹事長 中山恕世
庶務幹事 野村茂理
會計幹事 章島文雄

一、陸上競技部(十二名) 本野仁治( ) 松崎勇(室町小)
一、柔道部(九名) 重岡寶雄(室小) 大越兵司(驛)
一、劍道部(十一名) 佐藤倉之助(商) 谷川金太郎(地)
一、野球部(七名) 伊藤權吉(地) 石關勝明(驛)
一、庭球部硬球(三名) 白石末治(鐵) 今出中(醫)
一、庭球部軟球(十一名) 辛島文雄(地) 小林金□(檢)
一、氷滑部(名) 今江勇也(商) 平川博行(室小)
一、弓道部(十一名) 福元弘(驛)
一、水泳部(六名) 四方幸三(西小) 馬場武雄(保安)
一、体育ボール(十二名) 吉田得美(販) 水越佐七(鐵) 兒玉武夫(地) 內田信夫(保線)

白晝城內に 又五人組拳銃强盜 現金千圓と貴金屬强盜逃走

白晝九人組の拳銃强盜が現はれ市民を戰慄せしめた、二日午後三時四十分ごろ城內大馬路物華金店へ

「拳銃」を所持した五人組の强盜が突如客を裝ひ侵入し家人並に客に拳銃を突付け脅迫し脅へる家人客を尻目にかけ金庫內から現金一千圓、陳列棚から金指輪八十一個、耳輪五十五個を鷲づかみに强奪し逃走した途中交通警士が發見し賊を追跡發砲し五名の內一名に重傷を負したが他の四名は附屬地に向け逃走し、急報に接した首都警察廳では全市に非常線を張ると共に新京署に急報同署では同樣非常線を張り物凄い

「警戒」をなしたが午後四時三十分までには逮捕するにいたらなかつた、同犯人は三十一日午後四時二十分市內住吉町を襲つた犯人と同じとにらんでゐる

▲平安町二丁目六番地ノ七輕部謹爾氏二女公子さん二十六日出生
▲中央通り四十一番地明石卯雄氏三男秀明さん三十日午前九時三十分死亡
▲花園町二丁目八號ノ四井下信治氏男晃さん三十日午後二時死亡
▲吉野町一丁目二十五番地三谷崎太氏女キヨさん三十一日午前三時死亡

忠靈塔寄附者名(廿) 新京日日新聞社取扱

金百圓財團法人新京聖德會△金三十圓赤羽一二△二十圓龜岡忠藏△十圓日本橋通林金次△三圓富士町淺沼理髮店內長峯義守、長谷川富次、綾部清平、喜多淺男△金一圓、祝町五丁目田代元三郎△十圓前室町小學校訓導長野行棟△五十八圓五十五錢、室町小學校全校兒童、小計二百二十三圓五十錢

累計三千百八十八圓五十五錢

函館大火災 義捐金(十三)

一金二圓祝町五丁目田代元三郎△七圓富士町淺沼理髮館內長峯義守長谷川富次、綾部清平、喜多淺男へ金五十錢同淺沼理髮店內渡邊登△三百五十圓內譯吉林警備步兵第四旅司令邢士廉十圓、參謀長關克銘以下官佐士兵夫六十六名金二十二圓、第十一團長李文龍以下官佐士兵夫千二十二名百十圓、同十三團長王鼎臣以下官佐士兵夫九百二十三名百三圓同十四團々長趙廣禮以下官佐士兵夫九百四十八名百四圓△小計三百五十九圓五十錢

累計二千七百六十一圓五十錢

青訓の眞價（五）

新京青年訓練所　主事　辻松太郎

四、青訓は資本家の敵？味方？

青訓の目的たる國民の資質向上、教練の目的たる規律、節制、協同、服從、質實、剛健、敢爲、進取、獻身奉公等の美德は又實業家が自家從事員を馴致せんとする大方針と一致するもので、業務の餘暇を割き若くは特に數時間を割いてこれが教養に充てることは最も實の得たるものでございます、大阪、東京邊りの大工場大商店が特に資を投じて自家雇傭員の教養に力を須ひつゝあることは此の間の消息を語るものでありまして、目覺めたる店主諸君が青訓を支持し青訓を禮讃いたしますことは單に邦家永遠の基礎を作らんとする願望以外、又自家功利の上々のものであることを知つてゐるからであります、野田醬油會社が爭議以來青訓信者となりたることも、神戸有馬電氣車乘務員の採用に同訓證が鄕軍若くは青訓生に限つたことも、神戸製鋼所が從事員採用に際し鄕軍、青訓生に優先權を與へてゐることも、川崎造船所が同所見習工にして青訓に入所しない者は解雇するといふ政策を採つてゐることも、皆軌を一にしてゐるところでございまして、見方によりましてはこの種訓練が企業家資本主に利用せられ利益獲得の一方便かの如き觀を呈して參つたのでございます此の點が一部過激論者をして青訓の眞使命を理解せずその外形のみを見て、或は資本家の爲にするものゝ如く、青訓を目して甚だしきはその走狗と誣すが如く曲解宣傳せしむる所以のものでございます

青訓の眞使命は固より皇國發展の他何物もないのでございますが、又一面產業開發、實業振興に多大なる貢獻こそすれ何等背馳するものではありません、當新京青年訓練所生中市中商店側從業員の出席極めて不良なるは抑も店主保護者の無自覺によるもの？將又青訓生自体の怠慢による？更に直接指導に當る管理者主事指導員の罪？　三思すべきことではありますまいか

五、青訓生に委かせて儲けてゐる藥屋さん

私の前任地撫順に金森英一氏といふ一先覺がございます、氏は賣藥業を營んでゐますが元來の病身で最近は殆ど屋外に出しことはなく、店の方もお得意先もスッカリ店員委せにしてゐる氏は撫順に青訓を創設を見るや率先三名の店員を全部入所せしめ極めて嚴格に出席せしめ訓練所と連絡を密にし、居常青訓の訓練方針に準據して店員を指導監督してゐられ、青訓後援會の設立を見るや率先入會し且つ事業發展の爲にとて數十金を寄贈せられたといふ熱心振でございます、そして機會ある每に大衆に向つて、青訓は大にしては國家の護り國軍の基礎、小にしては主家の繁榮本人の修養だ、俺の處の店は彼等三人の青訓生に委かせてある、注文取り、配達、集金、店舗の取締、店内の營業凡て彼等三人の自治に俟つてゐる、然も何等の間違を生じたこともない、彼等の配達の姿を見るその服裝は青訓の制服制帽着用、自轉車を飛ばしてもその踏み方が既に違つてゐる、規律の嚴正と獻身奉公の美德は集金に間違なく、顧客の小言を聞かず、內常に朗かにして敬愛の念あり、外常に和かにして協調の風あり、俺は居乍らにしてよく家業を立ててゐることが出來る、青訓は實に店の福の神だと言つてゐる、氏の言ふ通り三人の店員はよく出席した遲刻せず早引せず青訓の成績も亦極めて優秀であつたがその配達の敏活正確は大いに江湖の信用を得、又在住民にも極めて調法がられてゐるといふ狀態でございます

六、青訓に反對して損してゐる藥屋さん

前節に藥屋さんを引例いたしましたから序に青訓に反對してゐて損をしてゐる藥屋さんを引合に出しませう、同地の同業者に某といふのがございますが（特に名を祕す）同じく三四名の店員を擁してゐる、彼氏は幾ら勸誘しても、說しても固陋にして青訓の眞義を理解するの能なく、店員は食焚ひの犧牲に供せられて遂に入所を許されず、朋輩は銃を肩に軍國の春を朗かに濶歩するに、已等は獨り不本問々の裡に小暗き店頭に蹲らざるを得ないといふ境遇に置かれてゐる、果せる哉彼等犧牲子は、顧客の注文を受け配達に出るや夕日ヶ丘の芝生に中央廣場のブランコに夏はプールの綠の木蔭に冬は事務所前電車停留所の待合室に自轉車は空しく横に倒れて店員は假睡の夢圓かといふ情態でございます、偶々私共が急に發熱した子供の爲にと氷囊を注文いたしました處「ハイ只今直ぐに」と返事しながら遂に其の日には屆かず翌日更めて前記金森に注文いたしました處十分を出ない內に送り屆けられたこともありました、又或時は僅かの藥價ではありましたが先に支拂をいたしましたにも不拘重ねて請求がありましたので受領證を示し其誤謬を訊しました處「でも帳簿には消えてゐませんので…失禮いたしました」と日を經て更に三度請求に參りましたので重ねて領收證をみせますと「あゝさうでしたか」と、何たる亂脈振？爾來私は同店については一物をも注文しないことに致しました、新京に於いてはこの種の話柄を讃む諸君が持ち合せてゐないことを希望して止まないものであります

鄭特使より 清浦伯への反詩

〔東京國通〕二十七日の首相官邸晩餐會に於て清浦伯が鄭特使に贈つた詩に對し鄭特使は左の返詩を作製した

甲戌仲春敬步
奎堂先生原韻即希 教生　孝胥

伯東昔避紂　伏居北海濱
雖有高世名　終爲實之賓
受惑旋入斗　天子下紫宸
魚服二十年　春來非我春
當時誰從亡　君有空彬々
壺[illegible]餽、食　[illegible]敢辭嗔
漆身復呑炭　自分林下塵
泰山繫名數　豈能騰君臣
天廻俄眼轉　時命忽然臻
吁嗟七十叟　獨得攀龍鱗
東方有帝國　明治始維新
其上得君相　其下得士民
武功冠一世　文教孰不遵
奎堂今國老　所持義與仁
士爲殉知己　知己眞比隣

獨人窮民をブラジルに移民させる

國際避難民救助事務局上海代表ヘンリー、ケノード氏は去る二十九日新京通過ハルビンに向つたが、同氏は中央部の指令を受け在哈獨逸領事と打合せハルビン在住の獨逸人の中貧困者のみを選拔してブラジルに移民せしめやうとするもので若し移住者多數に上れば準備終り次第大連に集合、同港よりブラジルに出發する手筈となつてゐる

祓川、林兩家おめでた

洮南衛戍病院勤務祓川鶴繁氏は華道教授岡村森吉氏夫妻の媒酌に依り林文子孃と來る五日午後四時新京神社に於て華燭典を擧げること

海の外から

氷上競技用ヨットにアイス、ツエツペリンの名稱

獨乙で今冬、新しく出現した氷上競技用アイスヨットは疾風の如き超速度で快走する爲め空氣抵抗を極度に減少、空力學から割り出して流線形高速車を體型としたものであるが彼地ではアイス、ツエツペリンの新稱を以て世界一の速力を誇つてゐる

世界極北の測候所に二十名

世界極北の測候所フランツ、ヨセフ島では目下二十名の研究所員が冬越してゐるが、常時ラヂオと飛行機で本部と聯絡を取り氷原には碎氷船クラシン號を活躍せしめソ聯第二回の北洋探檢を援助してゐる

一年に七十一宛 飛行場を增設

米國航空當局では公私の飛行機發着場を調査中の所、去る二月末で全米に二千百八十八個所なる數字を發表し、一年間に平均七十一個所增設されてゐる旨附言した

無軌道を走る 凄い機關車

國立ロシヤ科學研究所では予て眞んさの無軌道機關車建造に躍氣となつてゐた所、此の程試驗用車として一車出來上つたので十哩の距離に實驗した所、八十パーセントの好成績を收めた、右は車輪をボール、ベアリング式としたもので完全となつた曉には時速百九十哩の凄物が出來ると意氣込んでゐる

ラジオ

三日火曜日（神武天皇祭）新京

午前一一時五九分　時報　ニュース（日滿兩語）
午後〇時二〇分　演藝（滿語）
同　五時〇分　子供の時間（東京より）
同　九時　琵琶
一白虎隊　高峯筑風作詞作曲
二富士　高峯眞利子　助奏吉田筑䲜
新紘　大段　替手高峯三枝子　本手萬峯眞利子　同吉田筑䲜
同　五時二五分　ニュース（鮮語）
同　五時三〇分　演藝（同）
同　六時〇分　ニュース（東京より）
同　六時二〇分　ニュース（滿語）
同　六時三〇分　演藝　あしべ踊　大阪歌舞伎座より中繼
同　八時〇分　落語（東京より）　長屋の花見　柳家小さん
同　八時三〇分　時報
同　八時四五分　ニュース（東京より）
同　九時〇分　氣象予報プロ予告
演藝（滿語）鶯春院 鴻[illegible]
引續　氣象予報プロ予告（滿語）

第一期決算報告

（昭和八年十二月卅一日現在）

貸借對照表

科目	圓
資產の部	
拂込未濟株金	三〇、六五〇、〇〇〇・〇〇
通信施設	三三、三九〇、〇九三・九二
雜施設	八六六、二六八・〇一
未收入金	四七九、四六七・七五
差入保證金	二、〇一〇・〇〇
貯藏品	一、〇四三、一七七・九二
郵便振替貯金	三九、二五一・九九
郵便貯金	六六〇・一五
銀行預金	六、三五六、六四〇・三九
現金	一〇一、五一八・二〇
設立費	六九、九一六・〇〇
假拂金	三三五、〇〇八・九二
受入證券	四〇〇・〇〇
社內爲替	一六、八五七・〇九
合計	五三、〇九六、四九八・二四
負債の部	
株金	五〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
償却引當金	三六三、七四一・七一
未拂金	八四七、一九九・三〇
受入保證金	四四、六二一・七八
假受金	一、〇〇一、四六九・六六
本年度利益金	八三九、四五七・九九
合計	五三、〇九六、四九八・二四

利益金處分

科目	圓
當期利益金	八三九、四五七・九九
之を處分すること左の如し	
法定積立金	四二、〇〇〇・〇〇
社員退職給與積立金	四〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金	二五、〇〇〇・〇〇
株主配當金（年六分割）	五八七、五〇〇・〇〇
配當平均準備積立金	五〇、〇〇〇・〇〇
特別積立金	一〇、〇〇〇・〇〇
翌年度繰越金	七四、九五七・九九

昭和九年四月
滿洲電信電話株式會社

取締役總裁　山內靜夫
取締役副總裁　三多
取締役理事　井上乙彥
同　前田直造
同　西田猪之輔
監査役監事　西山左內
監査役　范培忠
同　八木聞一

追て取締役及監査役全員任期滿了に付改選の結果取締役及監査役全員再選重任せり

告示

第三號　告示
本官本日歸任佐々木副領事ヨリ當館事務引繼ヲ了セリ右告示ス
昭和九年四月一日
在新京總領事　吉澤清次郎

第四號　告示
新京日本居留民會評議員選擧期日ヲ左ノ通リ指定ス
昭和九年四月二十二日
右告示ス
昭和九年四月二日
在新京總領事　吉澤清次郎

口中殺菌劑
口より入りる病を防ぎ精神を爽快にする
カオール
衛生口錠
驚異の大計畫更に廿万個追加
全額拂戻し大奉仕
好機再び來らず御申込は即刻
(抽籤に依らず即時御送付致します 一回御申込の方は御遠慮願ひます)
弊舗は常に保健衛生思想の普及發達に微力を致し「百の治療は一の豫防にしかず」のモットーの下に健康なる皆様が病菌に侵されぬ様
飲食の後
外出の時
人込に居る時
等病菌傳染の恐れある場合に本劑の二三粒を口中に含まれたき事を高唱して參りましたが幸皆様の御共鳴を得まして昨年の如きは其賣上は實に創業以來の大激増でありました爲、その利益全部を御愛用者に拂戻し感謝の誠意を披歷致しました處發表後旬日ならずして全部の御申込に接し尚引續き御申込殺倒の盛況で御座います、茲に於て弊舗は感激の餘り更に廿萬個を追加致しました何卒弊舗の微意御汲取下され御愛用の程偏に御願申上げます
全額拂戻方法
お買求めのカオール空函(拾錢、貳拾錢に限り上包の効能書は空函五拾錢、壹圓は空函)を
本舖 東京市日本橋區水天宮前 安藤井筒堂藥品部へ御送りになれば
直ちに同額のカオールを進呈致します
全額拂戻總數
二十萬個限り、但し廣く御愛用の皆様にこの御利益を得て頂きたい爲に御申込は御一人一個限りです
御注意
空函及能書の御郵送は必ず四匁(十五グラム)毎に三錢切手貼用の事、不足、未納は受付ません
カオールの配劑と其効用
製劑顧問 ドクトル 松尾道
一、口中殺菌劑を配合す
二、健胃整腸劑を配合す
三、興奮劑及強壯劑を配合す
四、清涼劑及美音劑を配合す
◎故に皆様の保健の爲に
◇惡疫流行の時 ◇飲食の後
◇他人に接する時 ◇汽車電車に乘時
◇執務勉強の時 ◇遠足運動の時
◇口中の臭き時 ◇酒莨を召上る時
◇禁煙を望む時 ◇音聲を使ふ時
◇氣分惡しき時 ◇疲勞したる時
カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口に含めば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし、胃腸を健全になすの効あり
◎本日より直ちにカオールの御常用をおすゝめ致します
定價と容量
袋入 百粒
ポケット容器付 二百五十粒
丁字形容器付 三百粒
御勾玉容器付 三百粒
鞄形容器付 五百粒
徳用瓶入 五百粒
同 八百粒
美術容器付 二千二百粒
五百粒
本舖 東京市日本橋區水天宮前 株式會社 安藤井筒堂 藥品部